



描き下ろし作品「四季花鳥図」<常設展示中>

◆ 藁谷耕人画伯略歴 ◆

- 1927年 福島県生まれ・本名/昇。 館大陶壁画<相撲の歴史画>4点制作。
- 1947年 東京美術学校<現東京藝大>日本画家入学・平山郁夫画伯と同期となる。
- 1952年 東京美術学校卒業・卒業制作は「奥久慈の秋」。
- 1958年 日本美術院展出品作「暮雪」入選・院友推挙。同美術院同人・前田青頓画伯に師事する。
- 1984年 紺綬褒章受賞。両国新国技
- 1997年 画業50周年と古希を記念して松戸伊勢丹、棚倉町倉美館にて個展を開催。国連事務総長アナン夫人に水墨画の話、及び御前揮毫を帝国ホテルにて披露。
- 2002年 千葉県教育功労者賞受賞。
- 2005年 室蘭市、みたららの杜美術館開館。作品50点余りを常設展示。描き下ろし作品「四季花鳥図」制作。

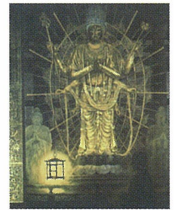
人間には立ち止まる時間が必要です



観月会



エローラ追想



浄光無限



風



心癒される仏教画の世界観

めぐるめく時間のなか、ふと自身を見つめることも必要です。時の連鎖を止め、静寂の時間を取り戻すことが大切です。藁谷耕人画伯の作品群が、眠っていた日本人の精神文化を、やさしく目覚めさせる。無機質な時空から、「自分」を取り戻すため、人間は立ち止まることを必要としているのです。

みたららの杜美術館 藁谷耕人記念館

開館時間 AM10:00 ~ PM6:00

みたららの杜美術館藁谷耕人記念館

日本美術院特待である藁谷画伯の代表作約50点を展示しております。

常設展開催中

入館無料

<介護老人福祉施設 みたららの杜内(1F)>

室蘭市絵鞆町2丁目22 ☎0143-26-2700

※道南バス「産業会館前」バス停より「絵鞆団地行」(系統番号20・21)に
乗車、絵鞆団地バス停降車、徒歩2分。